

令和2年度補正予算（第2号）の概要

1. 新型コロナウイルス感染症対策関係経費 318,171億円

(1) 雇用調整助成金の拡充等 4,519億円

※ 上記は労働保険特別会計への繰入や週所定労働時間20時間未満の労働者にかかる事業について、一般会計で措置した額であり、この他、同特別会計で8,576億円を措置している。

(2) 資金繰り対応の強化 116,390億円

- ・ 中小・小規模事業者向けの融資〔88,174億円〕
- ・ 中堅・大企業向けの融資〔4,521億円〕
- ・ 資本性資金の活用〔23,692億円〕

金融機能の強化

金融機能強化法に基づく民間金融機関に対する資本参加スキームの期限を延長するとともに、資本参加枠を15兆円に拡充。

(3) 家賃支援給付金の創設 20,242億円

(4) 医療提供体制等の強化 29,892億円

- ・ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金〔22,370億円〕
 - ※ うち医療〔16,279億円〕、介護等〔6,091億円〕。
- ・ 医療用マスク等の医療機関等への配布〔4,379億円〕
- ・ ワクチン・治療薬の開発等〔2,055億円〕

(注) このほか、令和2年度補正予算（第1号）で措置した新型コロナウイルス感染症対策予備費を活用し、学生支援緊急給付金531億円（令和2年5月19日閣議決定）、医療用マスク等の医療機関等への配布1,680億円及び診療報酬上の特例的な評価（国庫負担分）159億円（令和2年5月26日閣議決定）を措置。

(5) その他の支援 **47,127億円**

- | | |
|------------------------------|----------|
| ① 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充 | 20,000億円 |
| ② 低所得のひとり親世帯への追加的な給付 | 1,365億円 |
| ③ 持続化給付金の対応強化 | 19,400億円 |
| ④ その他 | 6,363億円 |
- ・ 持続化補助金等の拡充 [1,000億円]
 - ・ 農林漁業者の経営継続補助金の創設 [200億円]
 - ・ 文化芸術活動の緊急総合支援パッケージ [560億円]
 - ・ 自衛隊の感染症拡大防止・対処能力の更なる向上 [63億円]
 - ・ 地域公共交通における感染拡大防止対策 [138億円]
 - ・ 個人向け緊急小口資金等の特例貸付 [2,048億円]
 - ・ 教員、学習指導員等の追加配置 [318億円]
 - ・ 教育ICT環境整備等のための光ファイバ整備推進 [502億円]
 - ・ 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等 [421億円]
 - ・ スマートライフ実現のためのAIシミュレーション事業 [14億円]

(6) 新型コロナウイルス感染症対策予備費 **100,000億円**

2. 国債整理基金特別会計へ繰入（利払費等） **963億円**

3. 既定経費の減額（議員歳費） **▲20億円**

補正予算の追加歳出計 **319,114億円**

地域の生活や経済活動を支えるために機能の確保が求められている公共交通について、地域公共交通事業者が十分な感染拡大防止対策を講じることができるよう、駅・車両等の衛生対策や、車内等の密度を上げないよう配慮した運行等の実証事業を支援。

補助対象経費

- 車両・船舶・航空機における抗菌・抗ウイルス対策
- 熱感知カメラ等の設置
- バス運転席仕切りカーテン隔壁の設置
- 混雑時の移動(密な移動)回避を目的としたリアルタイム情報を提供するシステム導入
- 必要な感染症対策を行ったうえで、車内等の密度を上げないよう配慮した実証運行
- 駅・ターミナルの衛生対策 等

補助対象事業者

- 鉄軌道事業者(地域鉄道)
- バス事業者(地域バス)
- 旅客船事業者(定期航路(生活航路))
- 航空運送事業者(特定本邦航空運送事業者を除く。)

補助率

- 1/2等



ターミナル等の衛生対策



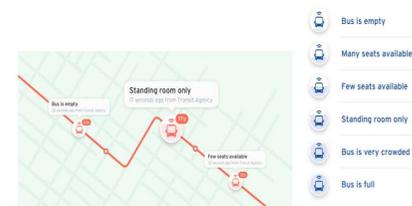
車内の抗菌・抗ウイルス対策



熱感知カメラ設置による感染者の公共交通利用自粛励行



バス運転席仕切りカーテン



車両の混雑具合を提供するシステムの導入(カナダ・transit)